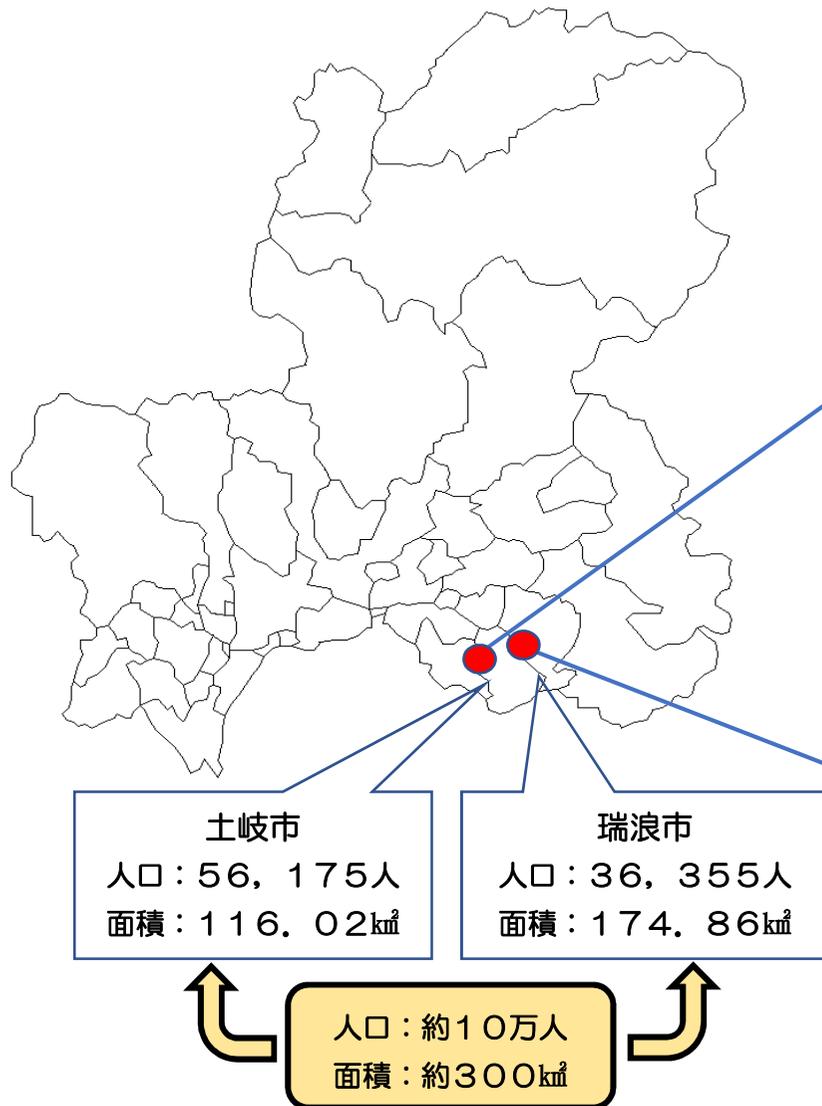


岐阜県東濃中部(瑞浪市・土岐市)における2次救急医療機関の現状



土岐市立総合病院 所在地：岐阜県土岐市土岐津町

設置者：土岐市
診療科：24科
病床数：350床
診療棟・病棟：5階建
面積：23,807m²
建築年：昭和63年



東濃厚生病院 所在地：岐阜県瑞浪市土岐町

設置者：JA岐阜厚生連
診療科：19科
病床数：270床
診療棟・病棟：6階建
面積：18,682m²
建築年：平成15年



※令和4年4月1日現在

現 状

両市に類似機能(急性期・救急対応)を持った同規模の病院が存在

**課
題**

- ◆ 医師確保が困難
 - ・ 医師がいなければ安定的な医療提供ができない。
 - ・ 特に救急医療の提供が困難となっている。
- ◆ 急性期病床が供給過剰の一方、回復期病床が不足。
- ◆ 人口減少に伴う医療需要の減少

土岐市立総合病院

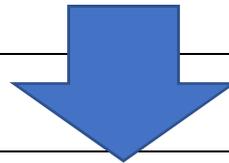
連携(救急当番)

東濃厚生病院

350床



270床



再 編

- 病院機能の再編
- 2次病院の1病院化
- 運営の一体化

400床
程度

- ① 医療資源・人材の集約化により救急医療に対応
- ② 東濃中部における2次医療の完結
- ③ 3次医療との連携

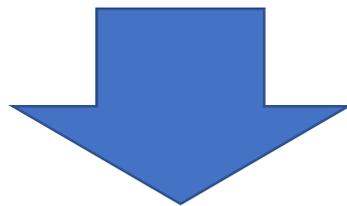
地域医療構想における東濃中部の医療を考える研究会

平成28年4月～平成28年7月 3回開催

構成：岐阜県・瑞浪市・土岐市・土岐医師会・JA岐阜厚生連

目的：地域医療構想における東濃中部の適正な医療提供体制について考える。

土岐市立総合病院と東濃厚生病院の医療機能の再編について、関係機関と十分な調整を図りながら、早急に当事者間による具体的協議に着手する必要がある。



東濃中部の医療提供体制検討会

平成29年9月～令和2年3月 9回開催

構成：瑞浪市・土岐市・JA岐阜厚生連

目的：県の地域医療構想などを踏まえ、土岐市立総合病院と東濃厚生病院による東濃中部の医療提供体制の今後について、具体的な方向性を検討する。

(※特に新病院の設置場所、経営主体、建設手法、財政負担について検討)

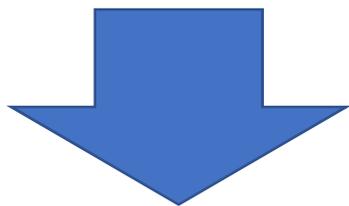
東濃中部の医療提供体制検討会

第4回検討会（H30.2.8）

- 東濃中部では、約400床程度の急性期・回復期が適当で、病床整理が必要
- 整理の方向性として、1病院化が最も適当

第9回検討会（R2.3.24）

- 新病院の建設位置は中間地点を基本とし、経営手法は2市による公設、J A岐阜厚生連による民営とする。
- 新病院の設置主体となる公的機関設置に向けた協議を行う組織を2市共同で設置する。
- 新病院の構想は3者で協議する。
- 新病院開設に必要な用地買収、施設整備等は2市が共同設置者として、J A岐阜厚生連は病院統合の当事者として、それぞれ応分の人的・財政負担をする。
- 新病院設置までの間、2病院間で機能分担をできる限り早急に進めていく。



※研究会、検討会での協議事項等については、市の広報、ホームページ、自治会などの会合、マスコミ取材などにより情報発信し経過報告を行ってきた。

土岐市・瑞浪市病院事業一部事務組合設立準備会

令和2年7月～令和2年12月 3回開催

構成：瑞浪市・土岐市・JA岐阜厚生連・土岐医師会

目的：土岐市、瑞浪市が病院事業のために新たに設置する病院事業一部事務組合の設立のために必要な事項を協議

土岐市及び瑞浪市医療提供体制審議会

令和2年11月～令和3年1月 3回開催

構成：医師会、市議会、住民代表等各種団体からなる委員

目的：両市の医療提供体制の安定確保（新病院の建設候補地）に関することなどを調査審議する。地方自治法に基づく審議会を両市で設置。

第1回審議会（R2.11.9）

○諮問 医療提供体制の安定確保について（新病院の建設候補地に関すること）

第3回審議会（R3.1.22）

○答申 建設候補地（土岐市肥田町浅野）について異論なし。付帯事項として市民から寄せられた意見への対応を求める。

【建設候補地の位置図】

行政界

(イメージ図)



拡大図



行政界

令和3年3月1日

土岐市、瑞浪市、JA岐阜厚生連による覚書の締結

○新病院は土岐市と瑞浪市が共同して設立する一部事務組合が設置主体となる。

○指定管理者制度を活用したJA岐阜厚生連による運営を目指す。

令和3年3月13日

東濃厚生病院と土岐市立総合病院再編説明会の開催

主 催：瑞浪市

会 場：瑞浪市総合文化センター 文化ホール

説明者：塚本英人 東濃中部医療センター長

「地域医療を取り巻く状況と両病院の現状について」

水野光二 瑞浪市長

「病院再編の検討経緯について」

参加者：120名

令和3年3月

東濃中部病院事務組合設置議案の議決

令和3年第1回土岐市議会定例会・瑞浪市議会定例会において議決

令和3年6月1日

東濃中部病院事務組合の設立

組合構成：土岐市及び瑞浪市

執行機関：管理者：土岐市長 副管理者：瑞浪市長

所掌事務：①組合が新たに設置する病院の建設整備に関する事務

②組合が新たに設置する病院の管理及び運営に関する事務

組合議会：議員定数10名（土岐市議会及び瑞浪市議会から各5名ずつ）

令和3年8月・11月

地域懇談会～市長と語る会～の開催

テーマ：東濃厚生病院と土岐市立総合病院の再編について

会場：市内地区公民館等12回、中京学院大学（学生対象）1回、計12回開催

参加者：358名

新病院開院までの事業スケジュール

- 令和4年4月 基本構想・基本計画の策定
- 令和4年度～5年度 基本設計・実施設計の策定
- 令和5年度～7年度 建設工事
- 令和8年2月 開院予定

今後の課題・重要事項

- 開院スケジュールの厳守と高騰する建設価格の管理
- 継続的な医師確保の働きかけ
- J A 岐阜厚生連との指定管理業務の調整

※瑞浪市としての課題・重要事項

- 市外に立地する新病院への交通手段の確保
- 東濃厚生病院の後利用 → 所有者であるJ A 岐阜厚生連に対し1次医療機能の継続と病棟を福祉・介護施設等としての活用を要望